

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 都整-33 下水道使用料等賦課徴収事業 <input type="checkbox"/> 支援部門								
主管課	道水路管理課	関連課	下水道河川課						
分野名	下水道・河川								
目標 (目標値)	公共下水道の使用料、受益者負担金、受益者分担金及び占用料を適正に徴収する。								
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	人口	177,895人	177,224人	177,204人					
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯					
	事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	134	123	138					
	(国・県)								
	(負担金等)								
	(一般財源)	134	123	138					
	人員配置数	0.5人	0.5人	0.5人					
	人件費(千円)	4,044	4,108	4,358					
	協働のパートナー								
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	4,178	4,231	4,496					
	市民1人当りの経費(円)	23	24	25					
	対象者1人当りの経費(円)								
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒								
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)		
		目標値							
		実績値							
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退									

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
下水道占用料賦課徴収事業	134	下水道使用料等賦課徴収事業の一部	156	今後の方向性	B	理由・手法	公共下水道占用料を徴収する。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	納期までに占用料を納付しない占有者への適切な対応を図る。										
課題解決のための取組	電話や文書通知による督促を行い、占用料の徴収率を上げる。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	占用料の支払い義務者の転居時期、転居先等の状況把握が難しい。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	<input type="checkbox"/>	②妥当性	<input type="checkbox"/>	③有効性	<input type="checkbox"/>	④公平性	<input type="checkbox"/>
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	未納者の所在を追跡調査し、文書通知等による督促を行う。						➡	B	※ <input type="checkbox"/> 事業完了		
評価者名			道水路管理課担当課長			原田 裕史					

